

聖徳大学大学院  
通信教育課程 児童学研究科

博士前期課程／博士後期課程

共通

大学

短期大学部

大学院

お知らせ

42

文献複写、図書郵送貸出の申込みについて

43

新入生連絡事項(博士前期課程)

44

2008年9月修了予定学生へ

48

科目終了試験について

49

七転び八起き

51



# お知らせ

## 閉講科目について

次の科目は2008年度開講いたしません。

- 「保育環境特論」
- 「児童・家族関係論演習」
- 「乳児保育特論」

## 担当教員の退職について

次の大学院担当教員は、2007年9月末で退職されましたのでお知らせします。

教員名 (敬称略)	担当科目
鈴木 みゆき	児童音楽特論、保育表現演習

## 大学院学習アドバイザーについて

学習相談、その他履修や論文などに関する相談について、大学院アドバイザー制度を設けています。質問票などを通して相談してください。

担当科目	アドバイザー名 (敬称略)
児童教育学	古橋 和夫
児童発達学	鈴木 由美
保育学	小玉 武俊

## 修士論文面接指導の申込みについて

修士論文の面接指導を希望する学生は、「修士論文面接指導申込書」(「履修と研究の手引」巻末、用紙綴)を提出してください。FAXでの申込みも受付けています。

※**申込みから指導希望日までには余裕を持ってお申込ください。**

面接指導申込書を通信教育学務課に提出する

前に、指導教員から指導を受けた場合(メール指導を含む)、後日でも構いませんので、面接指導申込書(〇月〇日に指導していただきました。とお書きください)を必ず提出してください。

## 長期履修学生制度について

本研究科では、博士前期課程(通信教育)において長期履修学生を認めています。これは、修業年限を越えて、一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修し、修了することを目的として規定しており、割安な学費が適用されます。

長期履修学生の履修期間は、3年(2.5年を含む)、4年(3.5年を含む)、5年(4.5年を含む)となっております。この期間内の変更は認めています。**(ただし、2年間での修了は不可です。)**期間変更の手続きについては、「履修と研究の手引」(P79)をご覧ください。通信教育学務課にご連絡ください。

なお、長期履修学生については、**出願時に願ひ出た方のみが対象**となります。入学後の申込みはできません。

## 2008年レポート添削依頼日程(予定)

通信教育部では、月に1度の頻度で院生より提出されたレポートをとりまとめ、担当教員に添削を依頼しています。

以下は2008年各月ごとのレポート締切日です。(締切日必着)

3月 7日(金)	3月28日(金)	4月25日(金)
5月23日(金)	6月20日(金)	7月25日(金)
8月22日(金)	10月 3日(金)	10月31日(金)
12月 5日(金)	1月16日(金)	2月13日(金)

※レポートとりまとめ日から返却までは1ヶ月～1ヶ月半を目安にしてください

## 通信教育学務課より

新しい年が始まりました。去る3月14日には卒業式を迎えた方もいらっしゃるでしょう、新しく、2008年度の新入生として入学された方々、そして日々、レポートに研究に打ち込まれていらっしゃる方々、体調にはくれぐれも気を付けてください!

新入生の方々、そして在校生の方々、レポートや試験の結果で落ち込まないで、めげずに頑張ってください!



# 文献複写、図書郵送貸出の申込みについて

手引、用紙綴りに綴じ込まれている「文献複写申込書」「図書郵送貸出申込書」に必要事項を記入し、図書館宛に郵送、FAX、またはEメールで申込書を添付してお申込みください。申込書（ワードで作成）が必要な方はお送りしますのでEメールアドレスをお知らせください。

## 文献複写

お申込みの文献が本学図書館で所蔵している場合と、未所蔵の場合では料金やお手元に届くまでに要する日数が異なります。

### ①本学図書館に所蔵している場合

1枚35円で送料も加算されます。料金は同封の郵便振替用紙で文献の到着から2週間以内にお支払いください。複写物は申込みを受けましてからおおよそ1週間ほどでご自宅にお送りします。

### ②本学図書館に未所蔵の場合

所蔵する大学図書館に複写の依頼をします。複写料金は1枚30から50円程度で依頼する図書館によって若干異なります。本学図書館ではなるべく学生の皆さんの経済的負担がかからぬよう配慮して依頼館を選んでいますが、相手館の状況も考慮して依頼します。お申込みを受けてから10日から2週間くらいでご自宅にお送りします。料金は同封の郵便振替用紙にて複写物の到着後2週間以内にお支払いいただくのが原則ですが、相手館への支払期限の関係で早めのお支払いをお願いすることがあります。その際にご協力をお願いします。

※複写物の受取り、料金の支払いについて来館による手続きを希望される方は電話、メール等でご連絡ください。

## 図書郵送貸出

図書館のホームページで所蔵の確認後、お申込みいただくのが原則ですが、インターネットが利用できない方の場合、本学で所蔵確認をしますので、請求記号、資料IDは空欄のまま結構です。

参考図書（請求記号にRが付いています）や所在がカウンター書架の図書など、貸出できない図書もありますが、お申込みを受けてから1週間程度で着払いの宅配便にてご自宅にお送りします。冊数は10冊以内、貸出期間は1ヵ月以内です。なお1回だけ1ヵ月間の延長ができます。延長の手続きはお電話かメールでお願いします。

※図書館ホームページからも文献複写、図書の郵送貸出の申込みができます。図書の郵送貸出については「置きサービス」のコメント欄に郵送希望の旨と住所をお書きください。

※図書館利用の全般については「図書館利用案内」をご覧ください。

聖徳大学川並記念図書館のホームページ：

<http://www.seitoku.jp/lib/>

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

聖徳大学川並記念図書館 第1グループ

FAX.047-365-4900（直通）

TEL.047-365-1111大代

（内線）3123、3172

メールアドレス: [library@seitoku.ac.jp](mailto:library@seitoku.ac.jp)

# 新入生連絡事項(博士前期課程)

## 研究分野調査

### 重要 研究分野調査

指導教員の決定にあたり「履修と研究の手引」巻末様式2 [研究分野調査] を提出してください。指導教員は、第3希望まで記入してください。

**提出期限：2008年5月9日(金)必着**

## 科目・課程登録について

### 重要 科目・課程登録について

2008年4月入学生は、「履修と研究の手引」巻末の [科目・課程登録票] を提出してください。

**提出期限：2008年5月9日(金)必着**

「履修と研究の手引」の [履修の内容と方法] を熟読し、登録票太枠内の該当個所に○印を付してください。登録科目数に上限はありませんので、余裕を持って登録してください。

※「乳児保育特論」、「保育環境特論」、「児童・家族関係論演習」は、開講しません。

### 科目終了試験の受験について

2008年7月6日(日)の科目終了試験から受験可能です。7月6日の試験を受験する場合は、5月2日(金)までにレポートを提出してください。

「履修と研究の手引」の [2008年度手続日程] を参照してください。

レポート課題が2課題とも合格すれば、科目終了試験が受験できます。

※レポート課題が第1課題、または第2課題のいずれかしか合格しなかった場合は試験は受験できません。以下のような流れになります。

### 科目履修の順序について

特に履修の順序は設けていませんが、修士論文構想発表会で発表するためには、あらかじめ修得しなければならない科目を定めています。「児童研究基礎論」と、各領域が指定する基礎科目の合計2科目です(下表参照)。これらの科目が2009年1月の科目終了試験までに不合格の場合、2009年3月に行う「修士論文構想発表会」の参加資格が得られず、修了が半年遅れてしまいますのでご注意ください。

領域	基礎科目	
児童教育学	児童研究基礎論 児童教育学基礎論	まずはこの2科目からレポートを書き始めて、単位を取るよう頑張ってください。
児童発達学	児童研究基礎論 児童発達学基礎論	
保育学	児童研究基礎論 保育原理特論	

### 修了に必要な単位数

修了に際しては、

- ①「必修科目(児童研究基礎論、課題研究)」6単位、
- ②「主領域」10単位以上、
- ③「他の2領域」と「関連科目」から14単位以上、**合計30単位以上**の修得が必要です。

### 児童研究基礎論の課題選択方法

専攻領域	第1課題	第2課題	科目終了試験
児童教育学	児童教育学	児童発達学 または 保育学	「主領域」1問と「第2課題」で選択し、合格した領域」1問の、計2問を受験します。
児童発達学	児童発達学	児童教育学 または 保育学	
保育学	保育学	児童教育学 または 児童発達学	



## レポート課題について

レポート課題は、「2008年度レポート課題集」でご確認ください。

## レポートの提出方法

- レポートは指定用紙を用い、筆記具はボールペンまたは万年筆を使用してください。(ワープロ使用可。ただし用紙のサイズはA4版とし、教員からの指示がない場合は40字×30行としてください。)
- レポートを提出する際は、**レポート送付票(手引き、用紙綴)を必ず科目・課題ごとに添付し、左肩をホチキスどめしてください。**
- レポートは、第1課題、第2課題ごとにそれぞれ**1つにまとめて送付してください。(1課題に対して2つのテーマが課せられている場合は、1つにまとめて提出してください。)**
- レポート送付票の「コメント欄」は、教員用です。無記入で送付してください。
- レポート送付票の記入方法、レポート送付方法は、「履修と研究の手引」にて確認してください。

## レポート評価について

レポート課題が2課題とも合格すれば、科目終了試験が受験できます。

※レポート課題が第1または第2のいずれかしか合格しなかった場合は以下のような流れになります。

**例1** ▶ 今回は第1課題のみ合格、第2課題は未提出または不合格の場合



次回は第2課題のみの提出。レポート第2課題が合格すれば、科目終了試験を受験可能。

**例2** ▶ 今回は第2課題のみ合格、第1課題は未提出または不合格の場合



次回は第1課題のみの提出。レポート第1課題が合格すれば、科目終了試験を受験可能。

## スクーリング科目について

スクーリング科目の単位修得方法は、以下の手順になります。

- ① スクーリング科目のレポート第1課題に合格する。
  - ② 『聖徳通信』に同封の「スクーリング申込書」で申込み、「受講許可証」の発行を受ける。
  - ③ スクーリングを連続した2日間受講する。(2日間とも受講しないと、単位は取れません。)
  - ④ スクーリング期間中行う試験や、後日提出するレポートなどに合格する。
- ※スクーリング科目は、科目終了試験を受験する必要はありません。

## エリアスクーリング科目について

一部の科目について、本学サテライトキャンパス（東京都港区）においてエリアスクーリングを開講します。これは、松戸キャンパスで行われる通学課程の大学院の授業を、インターネットによるテレビ会議システムを利用してサテライトキャンパスで受講するものです。（一科目につき、毎週1コマ、計15コマの授業を受けていただきます。受講後、出席状況、レポートや、授業内試験により評価が決まります。）

エリアスクーリング科目の単位修得方法は、以下の手順になります。

- ①履修登録者に郵送する「エリアスクーリング申込書」で申込み、毎週の授業を受ける。
- ②全授業時間の3分の2以上に出席する。
- ③スクーリング最終日に行う試験や、後日提出するレポートなどに合格する。

※開講科目の詳細については決まり次第お知らせいたします。

※エリアスクーリングで履修する科目については、科目終了試験を受験する必要はありません。

※エリアスクーリングは三田のサテライトキャンパスで受講してください。松戸キャンパスでの受講はできません。

## 修士論文指導について

指導教員が決まりましたら、構想発表、中間発表、論文提出、口頭試問にむけて指導教員からたくさんの指導を受けて論文作成を進めてください。

指導教員の先生との面接指導日程を調整するためには、「修士論文面接指導申込書」（「履修と研究の手引」巻末、用紙綴）を提出してください。都合の良い日をいくつかあげていただき、通信教育学務課へ郵送、またはFAXしてください。後日、先生からの返信をお知らせいたします。ただし、申込書を提出される際は、面接希望日から1週間以上の余裕を持って申し込んでください。

## 質問票について

科目の内容、レポートについての質問、修士論文への質問がある場合は「質問票」（「履修と研究の手引」巻末、用紙綴）に質問事項を記入の上、通信教育学務課へ郵送、またはFAXしてください。後日、先生から回答が届き次第、お知らせいたします。

## 専修免許状の取得について

幼稚園・小学校の一種免許状を取得されている方は、本学で課程登録を行い所定科目の単位を修得すると、修了時に専修免許状を取得できます。また3年以上の実務経験のある方は、在学中に専修免許状を取得することが可能です。

## 「実務経験による専修免許状の取得方法」について

現在幼稚園もしくは小学校教諭一種免許状を取得し、3年以上実務経験のある現職教員の方は、下記の通り最低15単位以上を修得すれば、各都道府県を行う教育職員検定により専修免許状を取得できます。（個人申請）

一種免許状+	在職年数	3年以上	→ 専修免許状
	最低修得単位数	15単位以上	

## 学生旅客運賃の割引について （科目等履修生を除く）

スクーリング・科目終了試験・修士論文指導などに出席する場合、鉄道・空路などの乗車距離が一旅客鉄道会社につき片道101km以上の区間に渡るとき、「学生旅客運賃割引証」が発行されます。JR、東武、名鉄、近鉄、東海汽船、JR高速バス等は2割引となります（JRグループ全体で、一社として扱う）。返信用封筒（宛先明記、80円切手貼付）を同封の上、用紙綴にある「学生旅客運賃割引証交付願」で申し込んでください。



## 学校心理士の基礎資格について

学校心理士の基礎資格（学校心理士補）受験資格を得るためには「履修と研究の手引」の教育課程で指定された「学校心理士」欄に※のある科目を修得してください。また、学校心理士取得には1年以上の実務経験を要します。**\*2005年度からはすべての申請者が試験を受けなければならないことになっています。**なお本研究科で指定科目の単位を修得し、**類型1、類型4、類型5及び学校心理士補で申請する人は、試験の一部が免除されます。**（試験Ⅰ〈論述方式〉は受験、試験Ⅱ〈客観テスト方式〉は免除）

また、2002年度から2006年度までに学校心理士補を取得した方が、資格有効期間内に学校心理士に申請する場合、試験Ⅰ、試験Ⅱともに免除されます。

本学学生は類型1に該当いたします。修了見込で申込まれる方は修了見込証明書及び単位取得見込成績証明書が必要となります。なお、見込みで申込まれる場合には3月までに正式な証明書の提出が必要となります。

### 資格取得に関わる手続き（2008年度の日程） 【参考】

「学校心理士」及び「学校心理士補」の審査申請及び審査は、原則として年1回行います。

- ①申請期間：2008年4月1日～6月30日  
（当日消印有効）
- ②審査期間：2008年7月～10月末  
試験期日：2008年8月17日（日）
- ③審査結果：2008年11月頃に公表予定

### <問い合わせ先及び申請書類の提出先>

学会連合資格「学校心理士」認定運営機構事務局  
 〒113-0033 東京都文京区本郷2-11-7  
 第1谷口ビル5F

TEL.03-3818-1554

FAX.03-3818-1588

E-mail : office@gakkoushinrishi.jp

ホームページ : http://gakkoushinrishi.jp/

## FAX、E-mailの利用について

通信教育学務課直通の電話、FAX、及びメールアドレスを設置していますのでご利用ください。質問等ある場合には、FAX、E-mailをご利用ください。

なお教員への直接の質問・連絡などは、各教員の許可がない限りお受けできません。質問票、面接指導申込書を郵便またはFAXで通信教育学務課宛にお送りください。

TEL : 047-365-1200

FAX : 047-331-7422

E-mail : tsuushin@seitoku.ac.jp

## 提携教育ローンのご案内

正科生を対象に、低金利で利用できる、ちば興銀との提携教育ローンがあります。入学金、授業料、その他学校に納付する費用に利用できます。

希望者にはパンフレットを送付しますので、お電話で通信教育学務課までご連絡ください。

## 院生室・学内パソコンの利用

クリスタルホール6階に、大学院生室があります。座席の指定はありません。

このうち8601教室の院生室にはパソコンが下記の通り設置されており利用できます。

教室番号	OS	台数	プリンタ	ソフトウェア
8601	Windows 2000	10	2	Office2000 (インターネットも利用可能)

- ・Windowsへのログイン方法  
ユーザー名8601、パスワードなしでログインできます。
- ・PC、プリンタの不具合などありましたら、5号館4階情報システム課窓口までお問い合わせください。

# 2008年9月修了予定学生へ

今後のスケジュールについて  
期限をよくご確認ください。

## 重要 今後のスケジュールについて

### ●【修了予定届】、【修士論文正式決定題目届書】の提出

下記の要件を満たす学生は、「履修と研究の手引」巻末の様式に必要事項を記入の上、提出してください。

### 1. 提出要件

- ① 修士論文中間発表会で発表を行っていること。
- ② 2008年3月の科目終了試験までに修士課程修了に必要な30単位のうち、14単位以上を修得、または修得見込みのこと。
- ③ 修士論文に関して、担当指導教員より十分な指導を受け、「論文題目」及び「目次」について了承を受けていること。(論文提出までに、中間発表会で発表後、3回以上の指導を受けていることが必要です)

### 2. 提出期限

**修士論文正式決定題目届書** 2008年5月 7日(水) 必着

**修了予定届** 2008年6月13日(金) 必着

### ● 修士論文題目の修正

題目修正を希望する場合、下記期日まで【修士論文題目修正届】を受付けます。(用紙は「履修と研究の手引」様式8)  
なお修正は1度のみです。

**提出期限：2008年6月20日(金) 必着**

※ 修了にあたっては、「必修科目」6単位、「主領域」より10単位以上、「他の領域」と「関連科目」より14単位以上、合計30単位以上を修得してください。

### ● 修士論文に関わる今後のスケジュール

#### ① 修了予定届の提出

**受付期間：2008年6月13日(金)まで**(戸籍抄本を添付してください。)

#### ② 修士論文の提出期限

◆ 論文提出	<b>2008年7月 4日(金) 必着</b>
◆ 論文要旨提出	<b>2008年7月11日(金) 必着</b>
◆ 提出部数	論文(資料含む) 3万字以上 <b>3部</b> 論文要旨 4,000字程度 <b>20部</b>

※ 論文及び要旨は、必ずワープロで作成してください。A4版横書きとし、ともに1ページ40字×30行(1,200字)としてください。

詳細は2007年度「履修と研究の手引」を参照してください。

※ 論文提出にあたっては、修士論文受理願(履修と研究の手引巻末)を同封してください。

#### ③ 修士論文審査・最終試験(予定)

**審査日程 2008年8月16日(土) 10:00~17:00**

諮問時間 1人 約25分(発表10分、質疑応答15分)

#### ④ 修了式(卒業式) 2008年9月中旬~下旬予定



# 科目終了試験について

## ◎試験申込みについて

### ①受付期間

5月11日(日)受験日 → 3月31日(月)～4月11日(金)[必着]

7月 6日(日)受験日 → 5月26日(月)～6月 6日(金)[必着]

**今回の試験申込から、本号巻末にあります新しい科目終了試験受験申込票をお使いください。**

### ※科目終了試験 申込科目の制限について

以下の科目終了試験日については、実施日の間隔が詰まっており、次の試験日までには前回試験の結果が判明しないことも予想されます。同じ科目は申込みないようにしてください。(「履修と研究の手引」4ページ参照)

### ※レポート締切日

5月11日(日)試験日…3月7日(金)(必着)[締切済]

7月 6日(日)試験日…5月2日(金)(必着)

申込期間内にレポート評価が返送されない場合、見込みで申込んでください。

その際、任意用紙に科目名・未着課題(第1課題、第2課題)を明記してください。

③1回の試験における受験科目数は3科目までです。

④受験票を送付する際は、長3サイズの任意の封筒を使用してください。

(第1種郵便が適用されますので80円切手を貼ってください)

## ◎受験許可について

①科目試験受験票を受理後、受験許可証を交付します。受験許可証は遅くとも試験日の1週間前までに届くように発送します。**1週間前になっても届かない場合は、お問い合わせください。**(科目試験受験票は本号巻末もしくは、平成20年度「履修と研究の手引」巻末の用紙を使用)

②受験許可証は、到着後その内容を速やかに確認し、不審な点があればお問い合わせください。

## ◎試験当日の注意事項

### ①試験当日持参するもの

(1) 受験許可証 (2) 学生証 (3) 筆記用具

#### 注意

1. 受験許可証を紛失あるいは忘れた場合は、試験前に試験監督(松戸試験場は通信教育学務課)に申し出て、再発行の手続きをしてください。
2. 試験当日の科目変更はできません。(白紙でも氏名・学籍番号を記入して提出してください)

### ②試験時間割

9:00	10:00	11:00	12:00
試験開始	1科目め試験終了	2科目め試験終了	3科目め試験終了

#### 注意

1. 遅刻者が入室できるのは、試験開始より20分以内です。(9:20まで)
2. 試験開始後30分より、途中退室を認めず。答案提出後は、他の学生の迷惑とならぬよう静かに退室してください。

科目終了試験当日(日曜日)の欠席、遅刻等の連絡先は

**休日専用ダイヤル 047(365)1148**

です。おかけ間違いのないようお願いいたします。

申込方法が変わりました。巻末に同封の新しい用紙をコピーして使ってください。

◎受験上の注意

- ①試験場では、試験監督の指示に従ってください。
  - ②答案の記入は、ペン、ボールペン、または鉛筆(HB)を使用してください。
  - ③試験問題受領後の棄権は認めません。  
(受け取った答案用紙は、白紙でも必ず氏名・学籍番号を記入の上提出してください)
  - ④答案と一緒に受験許可証を提出してください。(※問題用紙も提出のこと)
  - ⑤不正行為を行った場合、また試験監督の指示に従わなかった場合は、受験が無効となります。
  - ⑥各科目とも教科書・参考書・辞書などは使用できません。
  - ⑦自家用車の乗り入れはできません。
- ※松戸試験場は試験当日、正門および7号館の学生玄関入口に試験教室を掲示しますので、必ず確認してください。短大部とは教室が異なりますので、ご注意ください。
- ※松戸以外の試験場は、開始時間の直前まで入室できないことが多いので、ご承知おきください。

申込方法が変わりました。巻末に同封の新しい用紙をコピーして使ってください。

平成20年度 科目終了試験 手続日程

事 項	期 日	時 間	受付開始	受付締切	レポート締切
科目終了試験 (○は本学のみ)	5月11日(日)	9:00～	3月31日(月)	4月11日(金)	3月 7日(金)
	7月 6日(日)	9:00～	5月26日(月)	6月 6日(金)	5月 2日(金)

※年間の予定は「履修と学習の手引き」でご確認ください。締切りはすべて消印ではなく**必着**になります。

平成20年度 5月11日 科目終了試験場

都市名	試験場	都市名	試験場
札幌	北海道教育会館	横浜	ウィリング横浜
青森	青森県労働福祉会館	新潟	北越高等学校
仙台	ショーケー本館ビル	静岡	未定
秋田	秋田県生涯学習センター分館 ジョイナス	名古屋	愛知県青年会館
水戸	水戸市民会館	大阪	大阪社会福祉指導センター
高崎	高崎商工会議所	広島	広島服飾専門学校
宇都宮	コンセーレ	福岡	未定
松戸	聖徳大学(本学)	熊本	ヒロ・デザイン専門学校

※松戸以外は、開始時間の直前まで入室できない試験場が多いのでご承知おきください。

※静岡、福岡会場が3月15日現在、調整中で未定となっております。試験を行うことは確定しておりますので、会場のみ4月下旬にお送りする『聖徳通信5月号』でご確認ください。

◎科目終了試験場の地図は、『聖徳通信5月号』巻末に掲載いたします。  
試験場は変更になる場合もございます。必ずご確認ください。

